

## 編集後記

クリック 16 号をいざ印刷という段階になってみると、やっぱり駄作になって仕舞ったと考えざるを得ない。ここでは反省点を記述しておき次の 17 号作成に取り組み前に読み直していただきたいと思います。

段組みを設定した場合：

1. タイトルをテキストボックスに挿入することは編集校正の時に、そしてページ番号挿入時に大変苦勞する。大変な手間がかかってしまう。避けるべきである。
2. テキストボックスを紙面下部や紙面半ばに設けた場合の編集校正さらにページ番号設定時は実に不愉快な手直し作業が待っている。

以上はいかに設定など工夫しても避けられない苦しみが続く機能のようである。肝に銘じておきたい。

写真：

前回の 15 号には写真を多用したが、今回のクリックでは写真は載せないことを決めていた。会報に自分の作品が載ることは撮影者として喜ばしいことでもあり会の皆様も仲間の写真をご覧になるのは技術的に関心のあるところと思えるが敢えて写真はほとんど載せなかった。15 号と 16 号を読み比べてどちらが良いか、写真がある方が良いかどうか、批評を待ちたいと思う。

編集作業を進めながら上の事柄を考えてしまった。今回のクリックも駄作と評価されても仕方がない。この 16 号評価をされる方を歓迎し、厳しい苦言を承り、どのように工夫修正すればよいのかご教授願いたく、会員の皆様によるしく願いたいします。

大田区パソコン同好会機関誌「OPC クリック」第 16 号

平成 26 年 1 月発行

東京都大田区教育委員会 社会教育団体登録 No. 1011052

編集統括 藤本健二

編集委員 永田武光 影山睦子 橘 道子 田辺晴次 真壁文男